

同窓生の活躍

渡 邊 剛 さん(平成4年卒・44回生)

国際車椅子卓球大会で世界を転戦中。

◆プロフィール

1973年7月24日生まれ 現42歳

飯塚市出身 東京都在住

伊岐須小学校→二瀬中学校→嘉穂東高等学校→私立別府大学
文学部史学科卒

大学卒業後は大分県内のホテルやレストランで飲食業に従事

25歳で上京しサービスの立場からフランス料理を学ぶ

33歳の時バイクの事故により脊髄を損傷、車椅子生活に。

現場をサポートするような立場で今も飲食業に携わっています。



卓球 渡邊 剛

◆卓球、車椅子卓球との出会いは？

中学高校と6年間卓球部に所属。

それ以降はラケットを握ることはなかったのですが、僕と同じくバイクの事故で車椅子生活を送る中学の同級生の勧めもあって2013年から車椅子での卓球にチャレンジ。当初はダイエットのための運動が主目的でした。

◆戦歴

2014年 第14回全国障害者スポーツ大会長崎がんばらんば大会 卓球競技 **金メダル**

第6回国際クラス別肢体不自由者卓球選手権大会 クラス3 **4位**

ナショナルチーム育成選手として国際大会出場権獲得

2015年 第35回ジャパン・オープン肢体不自由者卓球選手権大会

個人戦G2クラス **優勝**

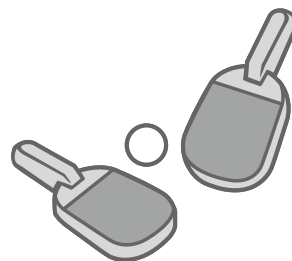
団体戦 **準優勝**

6月 スペイン・オープン 個人戦 **ベスト8**

7月 タイ・オープン 個人戦 **銅メダル**

9月 韓国オープン 個人戦 予選敗退

9月1日時点でのITTF世界ランキング クラス3 **57位**



◆これからの目標は？

車椅子で卓球を初めてまだ3年目、学生時代からのブランクも20年を過ぎ一般の卓球とはまた違う車椅子独特の戦術などに四苦八苦していますが、経験の浅さは嘉穂東時代に学んだ卓球スキルでリカバーし、2020年の東京を目指して、まずは世界ランクを確実にあげていけるよう努力を積み重ねていきます。

◆母校への思い

帰省するたびに学校のそばを通り、学び舎を眺め当時を懐かしみます。教室での思い出や部活動での思い出など、酸いも甘いも(笑)あの頃の思い出はいくつになっても色あせることなく僕の心に明確に存在します。飯塚を離れて20年を優に超えますが、帰帰出来る原点ここにあり、僕のそんな心の支えです。

◆同窓生へメッセージ

嘉穂東高等学校の卒業生は全国各地で、または世界中で、それぞれの舞台で幅広くご活躍のことと存じます。また在校生のみなさんもこれから大きな夢を持って社会に羽ばたいていかれることでしょう。そんなみなさんと同じ「嘉穂東卒業生」のはしくれとしてその名に恥じぬように努力して参ります。

この場をお借りして、卒業生在校生の皆さま方の今後ますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。